



だんだん便り

2025. 1 月 19 日
No. 73

1 月 6 日松江市新年賀会・上定市長抱負語る



例年の慣習行事で、松江市新年賀会がテルサで政治関係者や行政関係者、企業団体関係者、自治会関係者が約 350 人が集まり新年の挨拶を交わした。主催者の上定昭仁松江市長は冒頭の挨拶で、昨年のスポーツ界での活躍やカラコロ工房・さんびるプラパホールのリニューアルなど活発な動きが出てきたことや、今年の松江城天守国宝 10 周年事業や八束郡との合併 20 周年や駅前開発、小泉せつさんがモデルの今秋の NHK 朝ドラ「ばけぱけ」放映など、松江にとってさらに脱皮して大化けする年にしたいと抱負を述べました

投資にリスクを恐れるな

昨年と比べたら、能登地震も雪もなく平穏な正月を迎えられた気がする。様々な事情でそんな日常とは程遠い方もいることも承知である。今年 1 月は中学校の同級生と喜寿の祝い同窓会を行う。旧友に姿が見えなくなった友達が増えてきた。私も 37 才の時に一つ年下の妻を交通事故で亡くし、衝撃と憔悴の日々を送ってきた経験から、幸せも楽しみも苦しみも人生は表裏一体であると思い知っている。与えられた人生を悔いなく、妻の分も生きた証を示しておきたいと心に期す。

■暗いばかりでない、母校の青山学院大学が正月箱根駅伝で 8 回目の優勝を飾った。青学先輩や同窓、後輩と喜びを分かち合った。大谷翔平選手、パリ・オリンピック選手の活躍はどれだけ国民に勇気と感動を与えてくれたことか！

スポーツが完全に憧れの職業になり、人々の日常を支えていてくれていることを誰はばかりことなく言える時代になった。上定市長が力を入れている、プロバスケットボール B リーグの「スサノオマジック」の活躍は若い人からそのファミリーまでファン層を広げている。松江もスポーツでまちづくりが目指せる息吹が見える。駐車場問題など含め周辺整備に取り組んでいるが前向きに進めてほしい。

■昨年の 1 月 14 日に閉店した一畑デパートからもう 1 年が経つ。駅前デザイン会議で、駅周辺の再開発計画を進めているが、民間所有物件もあり、松浦正敬前市長時代から進めているが歩みは鈍い。この 1 年一畑デパートに隣接するシャミネの人通りも 3 割から減ったと商店の方は言う。投資にはリスクが伴うものである。若者の街東京渋谷駅周辺も、「オトナになる日」を目標に、もう 25 年もかけて工事を進めているが確実に変わりつつある。松江駅周辺も時間と投資が必要だが大きく変わる起爆剤になるべく投資と計画を支持したい。

11 月議会（11 月 26 日～12 月 18 日）の報告します

23 日間の 11 月議会において衆議員選挙費用 1 億 2,788 万円の専決処分や令和 6 年度の一般会計補正予算 26 億 6,322 万円や特別会計 1 億 8,223 万円、公営企業会計の補正予算 2 億 8,704 万円・合計 31 億 3,249 万円の補正予算審査と人事院勧告による職員等給与の増額改正による各会計の増額補正 11 億 7,943 万円や条例案件、単行・報告案件などの 128 件の審査をおこない、全議案を賛成及び賛成多数で可決いたしました。また、住民による陳情案件「19 階建てタワーマンションの建設反対」に対する継続審査は、後日、10 月 15 日に再開された建設環境委員会では、上定市長の建設業者との高さ抑制要望が不調だった説明を受け、建設申請は法令や条例に問題なしとして、同委員会では委員多数で陳情を不採択。11 月議会にて本陳情の本審議を行い、石倉徳章委員長の不採択の報告を受け、本会議では委員長報告に賛成多数で不採択になりました。

11 月議会・主な一般会計補正予算事業

補正額約 35 億 1,458 万円で総額約 1,134 億 6,148 万円

専決処分 衆議院議員選挙に係る補正……1 億 2,788 万円

当時の松江市の有権者数 162,936 人
投票数 90,099 人(投票率 55.3%)
有効投票数 88,160 人



① しごとづくり＜観光振興＞……279 万円

宿泊税に対する理解促進と円滑な導入準備……824 万円

②ひとづくり＜ワーク・ライフ・バランス、子育て支援＞……279 万円

★温泉ゆったり産後ケア事業の拡充(玉造温泉・紺家・国際ホテル・松の湯、宍道湖温泉のホテル一畑・ニューアーバン)……196 万円

★乳幼児突然死症候群(SIDS)の防止センサーマットを 6 施設へ配布……83 万円

②つながりづくり＜歴史・伝統・文化・芸術＞……150 万円

★松江城天守国宝指定 10 周年・天守保存 150 周年記念イベント……150 万円

③どだいづくり＜自然・環境＞187 万円

★松江市の水素利活用に向けた「まつえ水素活用協議会」設置、水素事業モデルの検討や情報発信実施……187 万円



北棟
建設中
の
新庁舎
今秋に
完成



水素
モデル
エリア

出典：環境省ホームページ

★新庁舎建設にかかる建設資材価格の上昇等への対応(事業費当初約 159 億 6,500 万円→補正後約 163 億 8,500 万円)……1 億 3,985 万円

④災害復旧にかかる事業……1 億 3,812 万円

★令和 6 年 7 月及び 8 月の台風 10 号大雨災害の被災箇所の復旧事業

⑤人事院勧告を踏まえ職員等の給与等の引上げ改正・6 億 9,821 万円

「議案第 163 号宿泊税条例について」を可決

今年 12 月を実施目標に、5,000 円以上の宿泊者に一人 200 円税

■「新たな観光財源検討委員会」を立ち上げ、昨年の 11 月から市内事業者説明会を行い、意見聴取等を行い、また事業者アンケートも行ってきた。また、事業者との意見交換会も行い十分な調査や検討を重ね、負担配慮を必要とする方にも免税点や課税免除措置を施し、国際文化観光都市としての魅力を高め、観光の誘客を進めるための費用に充てる目的であり、検討委員会の同意もあり、議会において可決しました。

★免税者は宿泊料 5,000 円未満と修学旅行者と同伴者など

＜導入自治体＞

東京都、大阪府、京都市、金沢市、福岡市、北九州市、長崎市、北海道倶知安町など 9 自治体。他 4 自治体が導入予定。



陳情議案(第 60 号・継続審議)は賛成多数で不採択

南殿町に建設中の 19 階建てタワーマンションについて



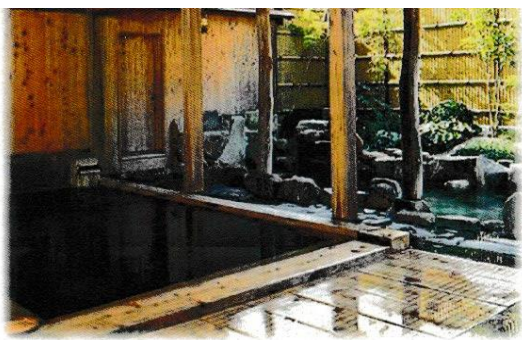
●「松江城周辺地区町内会」及び「お城とまちづくりを考える会」から松江城周辺の景観を壊しかねないと『建設反対の意向を示す』ように陳情があり、9 月議会から継続審議しておりました。

＜11 月 26 日本会議において＞

石倉徳章建設環境委員長の委員会審査にて陳情の不採択報告を受け現関係法令に沿った建設計画であり、建設拒否できないものであり、賛成多数で不採択の決議をしました。(今後は景観計画・条例で高さ基準やデザイン等についても見直しを図る方針です)

宍道「大森の湯」の譲渡は さんびるへ

★ 2 月議会に選定議案上程 ★



温浴施設事業を 10 年間行う条件で土地を無償貸し付けで行い、活性化につなげる！

9 月議会の承認で施設改修補助金額を 9 千 5 百万円に上げて、施設運営の提案型公募に 2 社が応募。12 月下旬の審査で、さんびる・さんびるホールディングス共同事業体が受託候補者として選定されました。

発行元：川島みつまさ（光雅）後援会

〒699-0408 松江市宍道町昭和 120

電話：0852-66-3007 FAX：66-0523

発行日：令和 7 年 1 月 19 日（日）

市政について、何でもお気軽にご意見・ご要望をお寄せください

1 月 6 日松江市消防出初式



市長功績(R6 島根県消防操法大会準優勝)表彰を受けた玉湯分団(左列)と持田隆志分団長率いる宍道分団(右列)



お堀に向けて初放水する団員

成人式「松江市はたちの集い」



今年の二十歳の対象者は 1,929 人(R6.10 月末)で出席者は昨年より 50 人多い 1,488 人で、曾田春樹実行委員長はふるさとに感謝を持ち未来に何ができるか力強く挨拶。その後、市民憲章の朗読や、オモイノタケの人気グループ歌手から激励ビデオメッセージが届きました。

★中海宍道湖 8 の字ルートの建設促進を国へ要望



出雲・境港間道路整備促進議員連盟(川島幹事長)

出雲-境港間道路整備 70 キロメートル(計画路線)

出雲バイパスは 5Km 部分改良済み。

だんだん道路から松江北道路約 11Km(川津-国道 431 号古江付近)を整備で設計・用地交渉中です。

《川島議員の編集メモ》

1 月 10 日から「島根原発 2 号機」が送電を開始しました。異常気象など負の電力状況もあり、安定的なベース電源として了承しているが、中国電力には、安心安全を最上位にしっかりと管理してもらいたい。



大統領